

学校通信『自分に自信と夢を』 第78号 文責 古澤

学校に笑顔を ～ 11月の教育活動の中から ～



集団宿泊教室で学んだ「絆」

5年生は、11月17日(火)～18日(水)に「熊本県立菊池少年自然の家」で1泊2日の集団宿泊教室を行い、「絆」と「協働力」を学びました。

どんなことをするのか期待と不安でいっぱいだった子どもたちでしたが、友だちと初めての宿泊を経験し、集団行動を通して協力する力や最後までやり通す力、ルールを守る力を学んできました。行く前とは、顔つきや行動が変わった姿を見ることができ、1泊2日に渡って様々な体験活動に取り組む中で、心身ともにたくましく成長したことを感じました。

集団宿泊教室を終えて、振り返りをしました。集団宿泊教室で学んだことを、これからの生活にどのように生かしていきたいか考えました。子どもたちからは、「5分前行動をする。自分から進んで行動する。人の話をしっかり聞く。命に感謝して食べる。何かをしてもらったときにはありがとうを言う。自分の仕事を最後までやりきる。友だちと協力したり助け合ったりする。みんなで使う物や場所を大切にする。」などの意見が出ました。この2日間で、子どもたちは多くのことを学んだようです。今後の学校生活にしっかりつなげてほしいと思います。

【5年学年通信「絆」より】

大津小版なかよしフェスタ

例年秋の季節に支援学級の子どもたちが参加する「なかよしフェスタ(学習成果発表会)」が開催されていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止になりました。本校では、学習の成果を発表する機会として、対策を講じた上で「大津小版なかよしフェスタ」を11月6日(金)に体育館で行いました。「ロープを使ったレース」「ワニワニパニック(右写真)」「ガチャガチャのおみくじ」「割り箸鉄砲」「ボーリング」「折り紙のカエルで飛ばし競争」の魅力あるコーナーが設けられ、各班毎に説明・審判係等を決めて、各コーナーをローテーションで挑戦して楽しんでいました。



就学时健診



11月13日(金)に、来年度大津小学校に入学する子どもたち(154名の予定)の就学时健診を行いました。例年、来年入学してくる子どもたちがスムーズに健康診断ができるように、5年生は健康診断のお手伝いをしていましたが、感染拡大防止のために職員のみで実施しました。当日は、受付前の手指消毒・サーモカメラによる検温も導入しました。現在、サーモカメラは児童玄関に設置しています。

増築・改修工事



11月に入り、職員室の改修工事では、屋根・サッシや家具の取付・内装工事が行われ、校舎増築では、大型クレーンによる土間コンクリート・柱や壁柱等の工事が行われました。
*12月14日(月)は、職員室の引っ越しのため、全学年午後2時50分下校となります。

挑戦・感謝・支え合い 困難に打ち勝て!